

<寺本ひろゆき議員とお話ししてきました>

5月12日、市役所一階の喫茶コーナーにて、寺本ひろゆき豊橋市議会議員とその支援者の奥宮芳子さんとお会いしました。

寺本議員は1947年生まれ、団塊の世代。今年で70歳です。

☆エイセクシュアルの説明

寺本議員にはメールで私がLGBT当事者であるとはお伝えしてあり、まず私がエイセクシュアルであることを説明。

最初、性的行為以外の、芸術など人間の営為に関心だと誤解なされたので、それを解くことに。

「寺本議員は、恋愛をされたことは？」

「それは、何回もある」

「その時、相手と性的行為をされたいと思われましたか」

ここで、奥宮さんが「それに関心がないってことよ」と突っ込んでくれ、議員にも理解していただきました。

☆市民のなかにLGBTが存在する事

寺本議員に、LGBT当事者の知り合いはおられますか、と質問したところ、過去にゲイバーに通っていたことを話され、そこで出会ったゲイ？の方たちを絶賛されました。

「では、例えば支持者の方などの中に、LGBTのお知り合いは？」と尋ねると、いない、との答え。ちなみに奥宮さんの身近な知り合いにもLGBT当事者の人はいませんでした。

私は喫茶コーナーにいる人々を手で示し、「ゲイバーだけでなく、こういった市民の中にも

LGBTはいるんです」と説明しました。

☆同性カップルの子育てとこどもの人権

寺本議員の方から、「長年、これは奥宮と議論になるのだが」と話題を切り出されました。

同性愛者の子育てについてでした。これについては時間を割いて議論しました。議員曰く、同性愛、同性婚はOKである。しかし、子育てについては疑問が残るというのです。

「もともと、子供が生まれにくい間柄である同性同士のカップルが、子供を望むというのは、自然なことだろうか」と議員は問いかけられました。また「親のセクシュアリティが子供に影響しないだろうか」とも。

(議員は「自然」という言葉にこだわっておられ、この後何度も「自然」という言葉を使われました。)

それに対しては奥宮さんが「不妊のカップルと同じ」、私が「同性愛者は母親と

父親から生まれますし、親のセクシュアリティは関係ないですよ」と反論。  
寺本議員は子供の人権を気にかけており、そのため、同性カップルの子育てについては慎重になっておられました。

#### ☆LGBT 大歓迎

寺本議員に「もし、豊橋市民で LGBT 当事者が議員に会いたいといったら、会ってくれますか」と伺ったところ、「会いましょう！」。

さらに「もし、市内の LGBT の当事者の子供（学校の生徒さんなど）が困っていたら、相談に乗ってくれますか」と問うたところ、胸に手を当て「乗りましよう！！」。

末尾に連絡先を載せますので、今までのやり取りを読んで寺本議員に連絡をとってみようと思われた豊橋市の LGBT の方、連絡取ってみてください。奥宮さん曰く、「この人はのりしろがあるから、勉強させてやって」だそうです。

特に困ったことがなくても、豊橋市に LGBT 市民がいる現実を、ぜひ寺本議員に教えてあげてください。

ここからは私の感想など。

寺本議員はお茶目な方で、喉が渇いて、自分のコップの水がなくなると、隣の奥宮さんのコップの水を勝手に自分のコップに注いで飲んでました。

奥宮さんとは息が合っているというか、掛け合い漫才みたいでした。随所で奥宮さんがバシバシ反論していましたが、そういう方をそばに置いているのは、寺本議員が自分とは異なる考えを大事にされているからでしょう。

懐が深い方だと思います。

私自身、70歳近い方に思ったことを率直に言う経験は、めったにないことですし、話してて楽しかったです。ありがとうございました。

[寺本ひろゆき議員の連絡先]

事務所 441-1101 豊橋市賀茂町字石城寺 4-6

TEL 0532-88-3451

FAX0532-88-3422

携帯 090-8458-7575

携帯メール

hiroyuki\_2212@softbank.ne.jp

PC メール teramoto\_kokikai@yahoo.co.jp

寺本議員のホームページ

[http://www.geocities.jp/teramoto\\_kokikai/index.html](http://www.geocities.jp/teramoto_kokikai/index.html)

...